

(半期科目)

科 目 名	開講時期	担 当 教 員 名
スタディツアー	スプリングセッション	橋元秀一

授 業 の テ ー マ (必 須)

沖縄問題を考えるー自然破壊・米軍基地・戦争と平和ー

授 業 の 内 容 (必 須)

第二次世界大戦の敗戦後、連合軍に占領された沖縄は、1972年5月15日に米国から施政権が日本へ返還され、本土へ復帰した。日本への返還後44年たった沖縄を訪ね、県民生活に多大な犠牲を強いている米軍基地の問題や、地域開発による自然破壊問題、戦争と平和の問題などを考えます。

この科目は、現地視察の中で、沖縄問題を考えることを目的としていますので、視察に参加できない人は履修できません〔単位は、スプリングセッション科目のため、平成29年度前期科目としての認定になります〕。受講可能学年は1、2、3年です。

旅行日程：2017年2月22日(水)～25日(土)、3泊4日

費用：90,000円(食事・入場料・旅費を含む視察の全経費。現地での負担はありません)

到 達 目 標 (必 須)

〔知識・理解〕

沖縄の基地問題、環境破壊の実情や平和の大切さについて説明できる。

〔関心・意欲〕

日本の基地や平和、環境などの問題に関心をもつ。

〔技能・表現〕

フィールドノート(説明者からの聞き取りメモ)をとることで、調査の基礎的素養を身につける。

授 業 計 画 (必 須)

第1回	2月6日(月) 事前説明会 3時間程度の説明会を開催します。 1)沖縄戦などのビデオ学習 2)訪問地や視察内容の事前学修 3)旅程や注意事項などの説明
準備学習	分 内容
第2回	1日目(2月22日)…那覇市を回ります。朝、羽田出発、昼、那覇着。 首里城、国際通り、公設市場など。若干の自由時間の後、夕食。
準備学習	分 内容
第3回	2日目(2月23日)…米軍基地と泡瀬干潟を視察します。 普天間基地、ガマ[沖縄戦で住民が避難した洞窟]、米軍上陸記念碑などを視察。ガマに入りま

		す。沖縄の大学の先生から基地や沖縄戦などの説明をしていただきます。また、沖縄での代表的な自然破壊＝泡瀬干潟の埋め立て問題を学ぶとともに、干潟に入ります。泡瀬干潟を守る環境団体の方々からお話をうかがいます。
準備学習	分	内容
第4回		3日目(2月24日)…名護ヘリポート基地建設予定地を視察します。 普天間基地の移設地とされたキャンプシュワブに隣接した名護の辺野古地区を訪ね、建設予定地を視察するとともに、基地建設に反対する地元の方々からお話を聞きます。 * 北部地域の一大観光資源となっている沖縄美ら海水族館[世界一の大きさを誇るアクリルパネルの大水槽]も見学します。
準備学習	分	内容
第5回		4日目(2月25日)…沖縄戦の戦跡めぐり。戦争と平和について考えます。18時頃、羽田着、帰京。 白梅学徒隊本部豪・白梅の塔、野戦病院豪、ひめゆりの塔、ひめゆり平和祈念会館、沖縄戦跡国定公園[平和の礎、沖縄県平和祈念資料館] * 元白梅学徒隊の方から生々しい沖縄戦の体験談をうかがいます。戦争とは何かがよくわかりません。
準備学習	分	内容
第6回		
準備学習	分	内容
第7回		
準備学習	分	内容
第8回		
準備学習	分	内容
第9回		
準備学習	分	内容
第10回		
準備学習	分	内容
第11回		
準備学習	分	内容
第12回		
準備学習	分	内容
第13回		
準備学習	分	内容
第14回		
準備学習	分	内容
第15回		
準備学習	分	内容

授 業 計 画 の 説 明

授業は、上の事前説明会と3泊4日の現地視察のみです。

受 講 に 関 す る ア ド バ イ ス

日程、旅費をよく確認してください。

- 1)旅行日程:2017年2月22日(水)~25日(土)、3泊4日
- 2)費用:90,000円(食事・入場料・旅費を含む視察の全経費。現地での負担はありません)
- 3)旅費の大学への支払い:12月1日(木)~12月10日(土)

授業時間外の学習方法 ※各回の入力が困難な場合は、この欄にまとめて記入ください。

事前説明会で学んだ内容を復習したり、参考文献を読んだりして、沖縄での現地研修がより有意義なものとなるように予習しましょう。

学生に通知する評価方法(評価方法問い合わせ期間に変更は可能です)

A:期間内試験 B:授業時試験 **(C)**:レポート E:平常点 ※いずれかに○をつけてください

準 (必 須)	学生に通知する評価方法(評価方法問い合わせ期間に変更は可能です)		
	A:期間内試験 B:授業時試験 (C) :レポート E:平常点 <small>※いずれかに○をつけてください</small>		
	評 価 方 法	割 合	評 価 基 準
	フィールドノート	50%	現地説明者からの聞き取りのメモができているかどうか
	レポート	50%	現地視察内容の理解や考察がきちんとできているかどうか、自分なりの感想を記述できているかどうか

注 意 事 項

フィールドノートは現地で確認・点検する。レポート(「スタディツアーで学んだこと(感想を含む)」3000字程度)は、3月25日までに提出すること。

教 科 書 (必 須)

使用しません。

参 考 文 献

書 名	著 者 名	出 版 社 名	備 考
観光コースでない沖縄 第4版	新崎盛暉、他	高文研	

参 考 文 献 コ メ ン ト

参 考 に な る ウ ェ ブ ペ ー ジ

オ フ ィ ス ア ワ ー

月・木曜日昼休み